

うちこしりポート



うちこし基安 事務所 〒811-1302 福岡市南区井尻4-3-49(西鉄井尻駅交番前)
TEL092-589-3600 FAX092-589-3636 Eメールm@uchikoshi.info サイトhttp://www.uchikoshi.info/

福岡市議会議員(南区)
うち こし もと やす
打越基安



新年あけましておめでとうございます!

2023年 1月号

「いま、地域が求めていること」
から、子や孫の世代の
将来ビジョンを描く

子育て・教育、若年世代の雇用安定化、少子高齢社会の備え、快適なまちづくり
——など私たちの周りには様々な課題が横たわっています。地域のみなさんの声
に耳を傾け、「いま、地域が求めていること」から対話を重ねて実践し、みんなが
イキイキと暮らせるような(まち)にしていきたいと考えています。

低く座し、
高く考える

まちづくりと交通

1. 井尻駅の高架化と まちづくりの再起動

西鉄井尻駅の高架事業は、私
うちこしの最重要政策ですが、
国庫補助の前提となる費用対効
果(B/C)が見込まれないと
して事業着手が見送られていま
す。補助を受けるにはB/Cは
1を超えることが前提条件とさ
れています。

井尻地区は、表①の費用対効
果にあるように0.58にとど
まり、条件をクリアできません
でした。しかし試算の便益の対
象は、①移動時間短縮(自動車
および歩行者・自転車の移動時
間)②自動車の走行経費減少(燃
料費、タイヤ費等)③交通事故
減少(踏切事故解消、人的・物
的損害、事故渋滞の解消)、の
3点のみでした。

が訴えてきたのは、踏切事故や
交通渋滞の減少にとどまらず、
鉄道によって分断された井尻駅
周辺を活性化するまちづくりで
した。駅周辺の道路が狭く、交
通結節のための空間もなく、バ
ス路線も減少しています。歩行
者の安全面や防災面の課題もあ
り、高架化による井尻地区全体
のまちづくりが目的です。

表① 費用対効果 (B/C)

	西鉄井尻駅周辺	JR香椎駅周辺	JR笹原駅周辺
便益 (B) (億円)	約116	約96	約110
①移動時間短縮 (億円)	約113	約91	約106
②走行経費減少 (億円)	約3	約5	約4
③交通事故減少 (億円)	0	0	0
概算事業費 (税込) (億円)	約343	約340	約276
工事費 (億円)	約173	約256	約123
用地費 (億円)	約41	約17	約42
補償費 (億円)	約106	約17	約87
その他 (億円)	約23	約50	約24
試算対象 (億円)	約284	約280	約230
現在価値 (C) (億円)	約201	約179	約169
費用対効果 (B/C)	0.58	0.54	0.65

新年も変わらぬご厚情をお願いします! 今春の市議会議員選挙で6回目の挑戦へ

2023年は「癸(みずのと)
卯(うさぎ)」年です。あまり聞
き覚えのない癸(みずのと)は、
十干の最後の要素で陰陽五行説
はで水の陰とも言われています。
卯(うさぎ)は穏やかで温厚
な性質であることから、「家内
安全」、その跳躍する姿から「飛

躍」、「向上」を象徴するものと
して親しまれてきました。新し
いことに挑戦するのに最適な年
と言われています。
卯にあやかっつて、私たちも「飛
躍の年」にしたいものです。
今日のグローバル化する世界
は、激しい競争と社会・経済の

構造的な変化の中でアン balan
スが生じ、ゆがみや格差を生み
ます。いつの時代もそのシワ寄
せは弱者に向かいます。そこに
政治の役割が問われるゆえんで
す。「政治の責任」が重いと考
えています。
今年4月には、私うちこしに
とって6回目の挑戦となる市議
会選挙も控えております。私う
ちこしが、福岡市議会議員に初

当選、初登庁(2003年5月)
した時の気持ちは、私心を捨て、
「低く座し、モノを高く考える」
姿勢で活動することでした。こ
の姿勢は今も変わりません。こ
の姿勢をモットーに、こつこつ
と行動し、政治という仕事に取
り組んでまいりたいと思います。引き続き、
皆様のご協力・ご支援のほど宜
しくお願い申し上げます。



と、高架鉄道や駅前広場、新たに整備される道路は「**避難路・救援路**」に活用できますし、災害に対してしなやかな国土にする「地方分散化」にもつながります。とりわけ福岡西方沖地震（2005年）は警固断層帯の延長上で発生しており、井尻地区はその断層帯上にあります。その被害を想定したうえで**の防災・減災効果は一切、考慮されていません。**

警固断層帯で、国の地震調査研究推進本部が想定するマグニチュード（M）7.2の地震が起きた場合、福岡市内で全壊する木造住宅は市が公表する「揺れやすさマップ」に基づく被害棟数の5倍以上と分析されています。九州大学工学研究院の研究室（地域防災計画）がまとめたもので、東日本大震災後に更新された最新データを反映した見直しが必要と指摘されています。被災後の住環境は災害関連死など命にかかわるだけに、仮設住宅や災害公営住宅などの確保が重要な政策課題となり、事前に用地の調査選定から設計まで済ませておく必要があります。まちづくり期成会は、2012（平成24）年度から3カ年にわたり、井尻地区の将来像について検討を重ね、「井尻地区まちづくり計画書」を策定。2016年6月、期成会の会長以下役員の皆さんが3,000

名を超える署名とともに、西鉄天神大牟田線井尻地区における連続立体交差化の早期実現を求める請願を市議会へ提出し、同年12月議会において全会派一致で採択されています。この採択には重いものがあります。

井尻駅の乗降客数は、1日あたり約2万3000人と天神大牟田線の駅の中では5番目に多く、雑餉隈駅の比ではありません。交通結節点としての役割は大きく、南区の拠点としてのポテンシャルは高いものがあります。引き続き、**連続立体交差化の実現と井尻地区のまちづくり**の実現に努めてまいります。

2. 井尻六ツ角交差点に

横断歩道橋（E/V付）新設

井尻六ツ角交差点は、変則的な交差点であることから歩道を挟んで連続した2つの横断歩道があります。お年寄りや子供連れの方が1回の青信号で渡り切れず、次の青信号まで長い時間を待つておられます。信号サイクルの調整とともに、**エレベーター付きの横断歩道橋の設置が求められます。**横断歩道橋の設置には、実現までには時間がかかることから、現在の車両と歩行者の通行状況について、実現に向けた調査予算を要望しています。

歩道橋新設に先立ち、歩行者にやさしい道づくりの観点から、横

断歩道の段差解消に向けた試験施工に入ります。



井尻六ツ角にかける陸橋のモデル、香椎の歩道橋（参考資料）

3. 五十川新池公園整備

JR笹原駅や西鉄井尻駅が位置する宮竹校区には、幅広い世代で多目的に利用できる公園がありません。地元の方々が、農業用ため池の用途廃止になった五十川新池を、**運動ができる公園、防災機能を持つ公園、周辺住民に配慮した公園整備**ができないかなどの検討を重ねてこられました。2022年12月、高島市長あてに公園整備の要望書を提出されました。市側の案では2029（令和11）年完成予定となっておりませんが、あまりにも時間がかりすぎると数年以内の**早期完成を働きかけています。**

4. 生活交通

人口減少と自家用車の増加で、人口低密度地域の路線バスは継続不可能なところまで利用者が低下しています。高齢化もありバスもタクシーも運転者が減少。南区の老司・鶴田・弥永西・弥永・日佐校区でもより効率的な運行が可能な**オンデマンド交通**（注1）の**社会実験が始まっています。**

また、**高齢者乗車券や福祉乗車券の交付額をアップ**する必要もあります。

（注1）時刻表がなく電話やインターネットで予約。複数の利用者の目的地や時刻の希望をAIを活用した専用システムによって処理し、目的地までの効率的な走行ルートを作成し運行する。

少子高齢社会の備え

高齢者の皆さんがイキイキと暮らす

私たちがいつまでも元気でイキイキと暮らしていくためには、地域で健康づくりや介護予防の施策を強化していくことが大切です。そして、イキイキと活動するための**福祉乗車券や福祉バスに加えて、新型コロナ等の感染症に配慮しながらも「私たちの心がつながる」サロン**などの居場所が求められています。

また、仕事をしたい人には**シルバー人材センター**だけでなく、**民間企業への就職、起業**な

どをしつかりとサポートする仕組みも必要です。

若年世代の雇用安定化

1. リスキリングで就職支援
リスキリングとは、働き方の変化によって今後新たに発生する業務で役立つスキルや知識の習得を目的に、勉強してもらおう取り組みのことです。デジタル化が進み急速に変化していく中で、企業の取り組みとして注目されています。ハローワークや**専門学校と連携して個人負担がなく、スキルを身に着ける福岡市独自のシステム**が求められています。

2. 若者の雇用安定化と収入アップ

晩婚化や未婚化が進行し、出生率が低くなっています。育児と就業の両立が難しいことや夫の育児への参加が少ないこと等子育て支援サービスや働き方に関する問題もありますが、まず、若年世代が希望通りに結婚し、子供を産み、育てられるような**経済的基盤**が必要です。そのためには、**非正規雇用など厳しい環境にある若年世代の雇用安定化施策を推し進めること**です。正規雇用ができるように**企業の指導・育成、誘致政策**が求められています。

市政報告会

うちこし基安市政報告会 & オカリナ演奏会

11月16日(水) 高木公民館におきまして、『うちこし基安市政報告会&オカリナ演奏会』を開催致しました。当日は市長選挙前でしたので、遊説の途中で高島市長に来ていただき、これからの市政について熱く語っていただきました。

第1部ではマイナンバークードや井尻駅の高架、那珂川遊歩道工事の進捗状況などを中心に市政報告をさせてい

いただきました。

第2部では和田名保子氏による、オカリナ演奏を聴いていただきました。皆さんに馴染みのある曲や懐かしい曲ばかりで、どの校区でも大変喜ばれました。オカリナの素朴でやわらかく暖かみのある音色に日常の忙しさを忘れさせてもらいました。



オカリナ奏者 和田名保子氏

高木公民館



市政報告に熱心に耳を傾ける地元の皆さま

最後に今年4月に6期目の選挙を控え、これまでの20年間の感謝と引き続きのご支援をお願い申し上げます。今年9月から7校区(宮竹、弥永、横手、日佐、高木、三宅、大池)で市政報告会を開催致しました。コロナ禍で人数制限と感染対策を行う中、多くの方々にご参加いただきました。皆様ありがとうございました。



地元自治協議会副会長 牧瀬豪様



大成管理開発(株) 中村成典様



衆議院議員 おにき誠令夫人 悦子様



八天会世話人会 脇山亨治代表



プレー後の食事は最高ですね!

八天会 ゴルフ大会

11月15日(火) 秋晴れのさわやかな天候のもと、第19回八天会ゴルフ大会が行われました。プレーで汗を流した後、夕刻より3年振りの市政報告会をオリエンタルホテル福岡で開催しました。

八天会世話人脇山亨治代表より挨拶をいただき、来賓の衆議院安全保障委員長 衆議院議員 おにき誠令夫人 悦子様より選挙のお礼と打越の来春の選挙のご支援を賜りました。

八天会 第20回勉強会を開催

うちこし市議の企業後援会「八天会」の第20回勉強会が10月27日(木)、ANAクラウンプラザホテルで開催されました。

講師は、皆様にはおなじみの木下敏之・福岡大学教授。テーマは当初、木下教授が発刊されたばかりの「データが示す福岡市の不都合な真実」(梓書院発行)をもとに、「もっと、もっと、もっと福岡市を豊かにする方法」の予定でしたが、昨今の急激な円安と若者キャリア応援制度の必要性から、うちこし市議の要望で「円安と若者の気質に関する所見」に変更されました。

急激な円安について、為替

また、福岡県ビルメン政治連盟より大成管理開発(株) 中村成典様より力強い応援の言葉をいただき、乾杯のご発声を地元自治協議会副会長 牧瀬豪様にお願ひしました。

宴も賑わってききましたところで、ゴルフの成績発表に移り、最高の盛り上がりとなり、笑顔多きひと時を過ごさせていただきました。ご参加いただきました皆様、本当にありがとうございました。

を決める要因には諸説あり、マスコミの論調から日米の金利差が注目されているが、輸出物価と輸入物価の交易条件によるところが大きいとして、最も効果的な対策は、政府が積極財政に転換することだと述べられました。

また、コロナ後の若者気質に関しては、①職場の雰囲気より賃金重視②地元就職したい意向は変わらない③地場中小企業でも賃金が良い会社があることを知らない④学生が知りたいのは、初任給だけではなく20年後の給与⑤1年以内に転職することに全く抵抗がない——といった傾向を挙げ説明されました。

久しぶりに、対面での八天会暑氣払い

9月12日(月) 18時から、八天会暑氣払いを残暑厳しき中、ANAクラウンプラザホテルで、開催することができました。コロナウイルス感染症第7波の影響で延期致しておりました。

当日は、八天会世話人代表(株)北洋建設代表取締役脇山亨治様のご挨拶、八天会顧問(株)朝日ビルメンテナンス代表取締役金子誠様の乾杯の音頭で和やかに始まりました。

コロナ禍ではありましたが、久しぶりに対面式で飲食を楽しめ、会話も弾みました。感染対策に配慮しながら少しずつでも経済活動が進んでいくことを

願っています。お集まりいただきました皆様にご心より感謝申し上げます。今後ともよろしくお願いたします。



やっぱり対面はいいですね!

つわぶき会

うちこし支援プロジェクトの千羽鶴が2000羽達成!

第32回	9/20(火)	千羽鶴
第33回	11/29(火)	来春の選挙に向けて

6月のつわぶき会で『うちこし基安支援プロジェクト千羽鶴』を立ち上げました。9月頃より折り紙をお一人様10枚お届けし、この活動をつわぶき会の理事の皆様にご協力いただきました。お陰様で2000羽の色とりどりの鶴が出来上がりました。皆様の支援の輪を一つ一つ繋げていき、2月に予定しております当選祈願までに2連の千羽鶴に仕上げます。

グラデーションの千羽鶴



久しぶりの会、各々近況報告から

3年ぶりのバス旅行で、『このしまアイランドパーク』へ

11月1日(火)、3年ぶりにうちこし会バス旅行を開催しました。秋晴れのもと『このしまアイランドパーク』へ後援会の皆さま方とウオーキングに出かけました。出発時は曇り空でしたが、到着して散策する頃にはきれいな青空が広がり、遅咲きのコスモスや、マリーゴールド、サルビア等色鮮やかな花々が私たちの目を楽しませてくれました。

昼食は島のお食事処『防人』でいただきました。地元の食材をふんだんに使った料理の味にベテラン主婦の皆様より、大きな花まるをいただきました。中でもお芋の天ぷらはホクホクで最高!とのことでした。当日お誕生日の理事がおられハッピーバースデーの歌とアイランドパークより、コスモスの花束をいただき、粋なはからいに感動の一日でした。



素敵な笑顔



コロナ禍の日々から、解放されました

バレーボール大会 第6回うちこし基安杯

12月25日(日) 9時から、積水ハウスアリーナにおきまして、第6回うちこし基安会長杯バレーボール大会が開催されました。コロナ感染者急増の中、棄権チームもありましたが、17チームが参加しました。ホイッスルの音とともに試合開始となり、どの試合も白熱、好プレーに歓声が上がると接戦が続きました。

優勝を射止めたのは(Fクラス)HANNA、(Bクラス)飛翼でした。



Fクラス優勝「HANA」



Bクラス優勝「飛翼」



ご連絡先

ご意見およびご要望をお寄せください!

●福岡市議会自由民主党控室 TEL092-711-4722 FAX092-741-4874



●うちこし基安 事務所

福岡市南区井尻 4-3-49 (西鉄井尻駅交番前) TEL092-589-3600 FAX092-589-3636

サイト <http://www.uchikoshi.info/> Eメール m@uchikoshi.info

お気軽にお立ち寄りください!